

れきし ゆうほ 歴史遊歩

むかし むかし その昔
～岡山市のワンス・アポン・ア・タイム～



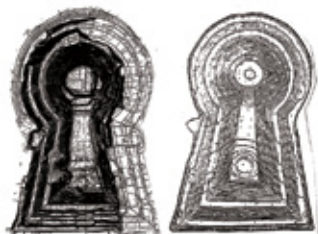
「造山古墳」とヤマト王権の大王墓「上石津ミサンザイ古墳」

全国第4位の規模を誇る造山古墳（北区新庄下、全長350m）と、第3位の上石津ミサンザイ古墳（大阪府堺市、全長360m）。この2つの古墳に見る当時の吉備の勢力についてご紹介します。

古墳に見る吉備の勢力

日本では3世紀頃から、土を盛り上げた大きなお墓、古墳が築かれるようになりました。前方後円墳、前方後方墳、円墳、方墳など形はさまざまですが、その中で最も規模の大きい古墳が前方後円墳で、地域の代表となる人物のお墓と考えられています。

5世紀に入ると、各地で最大規模の古墳が築かれるようになり、岡山市にも全長約350mの造山古墳が造られました。一説では、この造山古墳と、履中天皇陵に治定されている上石津ミサンザイ古墳は、出土している埴輪の特徴や墳丘の外形が似ていることから、どちらも5世紀初頭頃に築かれたとされています。興味深いのは、その当時全長300mを超える古墳はこの2つだけ



▲造山古墳（左）と上石津ミサンザイ古墳（右）

という点です。古墳を築くには、大量の資材や多くの労働力、墓造りに参加した人々の生活物資などが必要となります。それらを準備できた王者が、同時期の日本列島には2人いたわけです。

吉備の恵まれた地勢

造山古墳のある岡山市は、かつて吉備と呼ばれていました。温暖な気候で、吉井川や旭川などの大河川が潤す豊かな土壌の平野が広がり、当時の対外貿易路の中心であった瀬戸内海にも面しています。吉備には、まさにナイル川と地中海の恵みを受けたエジプト文明とよく似た条件が備わっており、それが造山古墳に反映される巨大な政治勢力を生み出したと言えるのではないのでしょうか。



▲造山古墳

安全・安心の岡山市の実現を目指して

岡山県警察本部

●災害に備えて●

元日に令和6年能登半島地震が発生したように、災害はいつどこで発生するか分かりません。県下でも甚大な被害が予想される南海トラフ地震の発生確率は、今後30年以内に70～80%程度とされています。災害から身を守るためには、「自助」、「共助」、「公助」が大切です。

○自助

普段から災害に備えた準備を。避難場所の確認やお互いの連絡方法について、家族と話し合いをしておきましょう。

○共助

周りには援助を必要としている人がいます。危機が迫る前に声掛けし、助け合いましょう。

○公助

岡山県警察では、災害に備え平素から県や市町村など防災機関と連携して、訓練を行っています。

いざという時、どうすればいいのか確認しておきましょう。“まだ大丈夫”、“被害は出ないだろう”は命取り！ 早め早めの行動があなたの命を守ります。



広報番組



ホームページでも動画をご覧になれます。

テレビ

●瀬戸内海放送（KSB）中村家の快適！おかやま生活

「ICT活用で変わる！岡山市の学校教育」
6月8日(土)21時54分～、
(再) 6月13日(木)15時40分～、6月15日(土)5時45分～

●テレビせとうち（TSC）みらいリンリンおかやま

「熱中症の注意喚起」
6月15日(土)20時54分～、(再) 6月16日(日)15時55分～、
6月17日(月)9時30分～、6月18日(火)25時～

●山陽放送（RSK）桃太郎の岡山Cityかわら版！

「用水路への転落に気をつけましょう」
6月15日(土)18時50分～、
6月17日(月)ライブ5時 いまドキッ！内、
(再) 6月19日(水)4時25分～

●oniビジョン

いきいきおかやま／おかやま情報かわらばん
毎日7時30分～、12時～、月～金曜18時45分～、
土・日曜22時45分～

ラジオ

●RSK山陽放送ラジオ AM1494kHz

わかるかわる岡山市
6月4日・11日の各火曜16時10分～16時15分

●レディオモモ FM79.0MHz シティインフォメーションスクエア

毎週月～金曜18時45分～
岡山市長の大盛ラジオ 6月13日(木)8時20分～